加　佐

学校だより11月号
令和４年11月１日
舞鶴市立加佐中学校
TEL 83-0004　FAX 83-3201
https://kasa-maizuru. edumap. jp/

晩秋の候　保護者・地域の皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申しあげます。日頃より本校教育にあたたかいご理解・ご支援をいただきまして誠にありがとうございます。文化祭では感動的な演奏やプレゼンテーションから伝わる深い学びに、子どもたちのもつ力のすばらしさを改めて確認することができました。

校区　伝統のひとコマ

心にしみる合唱や**ICTとのベストミックスによる学習成果の発表内容**からは「本物」を目指して互いに支え合い試行錯誤し創り上げる過程で辿ったであろう、それぞれの物語が浮かび上がります。新たな取り組みに関わる個々の温度差やゴールイメージの共有など、活動当初に立ちはだかる課題克服に苦労したことでしょう。加えて、より良い作品に練り上げるための計画性や継続力・高度な振返り等、様々な挑戦と葛藤を乗り越えて当日を迎えました。作品の質の向上を突き詰める上での衝突とその後の改善の効果的な循環を経て耕かされた心、やがて芽吹く達成感や満足感・信頼感をチームとして再認識する経験の積み重ねは、次のステップへの大きな原動力となります。

芸術の秋 → 学問の秋

さて１１月は、秋の２大行事で培った勢いをもとに、２学期の各教科の締めくくりである「総括テスト」や、来るべき「入学者選抜」等に向けて腰を据えて勉学に励みます。互いに顔を突き合わせて学校でともに学ぶ生徒たちの相乗的な側面や、モチベーションと学びの環境との兼ね合いを捉えて生まれた言葉に「**入試は団体戦**」があります。一方で、団体戦でも個人戦でも根底には**自己との対峙・折り合い**で貫かれた、一人ひとりの「生き方」があり、一番肝心な「**要**」であることは間違いありません。

探究し学び続ける授業デザイン「舞ラーニング」の理念と**“互恵的で協同的・教科横断的な「加佐のコラボ学習」”による、学びあい・認めあい・鍛えあう学校風土**を活かして「**授業は団体戦！**」を掛け声に一丸となり、より良い学びを追求します。

保護者・地域の皆様方の変わらぬご支援をよろしくお願い申しあげます。
くれぐれもお体を大切に、どうぞご自愛ください。

舞鶴市立加佐中学校　校長　福本 浩介　　教職員一同

より良い学校教育で、より良い社会をつくる